



にし やま
西 山 み え

けん と く ら ぶ
県都クラブ

健康づくり課の取り組みについて

問 健康づくり課の取り組みに関し、平成27年1月にオープンした久居保健センターの稼働状況と今後の子育て事業の推進について、また、中央保健センターの1階と2階を使う健診の在り方と施設の老朽化に対する考え方、津市における妊娠、出産、子育ての途切れの無い支援を目的とした産後ケアの現状について問う。

答 久居保健センターについては、開所以降「すくすく健康相談」等に270組の親子が、「健康づくり講演会」に76人が参加された。4月から「1歳6か月児・3歳児健康診査」等も始めるなど今後も気軽に安心して利用できる事業内容等の充実を図っていく。

また、中央保健センターについては、平成29年度に予定している夜間成人応急診療所の移転後、早期に安全・安心に利用できる保健センターを目指し、改修等の検討を行いたい。

産後ケア事業については、事業開始から4カ月で4人の方が利用しており、宿泊型で3日ないし4日の利用となっている。また、利用後についても、保健師等による赤ちゃん訪問や相談等を行い、見守りを続けている。

●その他の質疑・質問●

- 津市産業・スポーツセンターの環境整備について
 - ・ 功労者等の展示方法、パブリックアートの考え方は
 - ・ アクセス方法の考え方は
- 「つうぼっぽ」開所に向けた取り組み、対応について
- 橋北地区の取り組みにおける住民要望に対し早期対応を
- 小中学校の読書活動の向上にデータの活用を望む など



▲完了した安全対応策
(江戸橋西詰)



はっ た まさ とし
八 太 正 年

む かい は
無 会 派

矢頭トンネルからのズリの横流しについて

問 矢頭トンネルからのズリ（建設資材）の横流しについて、昨年の9月議会において、市長は「きちんと私も確認しますが、議員も横流しという言葉を使って通告された以上は、そういう議員としての御発言に責任を持っていただきたい」と発言されて以降、横流しでないという理由が1つも報告されていないが、横流しという言葉は不適切なのか。

答 （質問議員の「問」に対して、執行部から適正な答弁がされていないことから、掲載しておりません）



●その他の質疑・質問●

- 安全・安心のまちづくりについて
 - ・ 火薬使用の工事現場付近の住民の家屋、心身等への被害について
 - ・ 仮沈砂池かりちんさちが満たんの現況から見て、下流の住民の健康を害していないか
 - ・ 死亡獣の焼却処理場について
 - ・ 白塚および河芸漁港付近の堤防の整備について



▲高さ不足から早期整備が待たれる白塚漁港海岸の堤防